



くるだ

学校教育目標

重点目標

えが お
い 笑顔

親切にする

かがや ひとみ
輝 く 瞳

判断する

ひか あせ
光 る 汗

やり抜く



家族で読書の秋

校長 鈴木 美和子



《 黒田小学校図書館の富士宮市の
おすすめ100冊コーナー 》

読書の秋です。今月は、生活目標も「楽しく読書しよう」です。「楽しい」というのは、漫画や絵がたくさんある本ばかり読んでいては味わえません。ぜひ、おすすめの本から読書してみてください。

定期的に、「おはなし列車」のお母さんたちが読み聞かせをしてくださっています。このまえ、4年生の教室で、『じごくのそうべえ』をききました。知っている本でも、読み聞かせしていただくと、また読みたくなります。読書が苦手な子も、一度聞いた本から読んでみると楽しくなりますよ。おすすめです。

学校図書館には、「おかあさんぶんこ」のコーナーがあって、「おはなし列車」できたお話の本は、そこに展示してあります。まず、そこから借りてみるのも、いいですね。

また、「富士宮市のおすすめ100冊」のコーナーもあります。私は、『ともだちや』のシリーズが好きです。黒田小卒業までに、100冊すべて読んでみましょう。

あるクラスに、おすすめ100冊をどのくらい読んだか分かる表がありました。たくさん読んでいる人が多くて、さすが黒田小の子だなと感心しました。今月は、全校みんなで読書を楽しめるようになりましょう。

ご家庭でも、今月は読み聞かせに取り組んでみませんか。「うちの子は本を読まなくて…」というお子さんほど、読み聞かせをしてほしいです。家族のふれあいの時間にもなります。



《 「おかあさんぶんこ」コーナーの本棚は8月に
PTA特別会計で購入していただきました 》



《 9月25日の3・4年への読み聞かせに来ていただいた「おはなし列車」のみなさん 》

◆◆ 地域の皆様の中で成長する子供たち ◆◆

5年 稲刈り

星山の佐野好明さんの田んぼをお借りして、5月に植えた稲が実り、稲刈りを体験させていただきました。

子供たちにとって、鎌で稲を刈り、縛って、干す体験は、米作りを理解する貴重な学習となりました。

佐野さんには、田んぼの水管理など、稲のお世話をしていただき、ありがとうございました。



6年 敬老会への参加

黒田区、高原1区の敬老会に、同区居住の6年生が参加しました。お祝いの気持ちを、歌や合奏で伝えました。

子供たちの言葉を、身を乗り出して笑顔で聞いたり、子供たちといっしょに歌を口ずさんでいたりしているおじいさん、おばあさんの姿から、学校や子供たちが大切にされていることを感じました。学校は子供たちが、地域に愛着を感じる教育を引き続き実践していきたいと思います。



3年 お茶の手もみ お茶の入れ方教室

JA富士宮さん、手もみ保存会の皆さんの協力で、お茶の手もみを体験しました。摘んだお茶の葉を蒸して、もんでいくことで変化していく様子を体験をとおして学びました。

また、杉山製茶さんから、おいしいお茶の入れ方を学びました。茶葉の種類、お湯の温度などによる味の変化に気がきました。地域で作られているお茶について更に理解を深めることができました。



◆◆ ボランティアの方々のおかげで ◆◆

校庭の木々や雑草が成長しすぎて、手入れが職員だけでは追いつかない状態でした。

子供たちのために、「安全で、きれいな環境を」と、樹木の剪定や草刈りにお力を貸していただきました。

- ・小泉弘三様 (元 職員)
 - ・望月信治様 (5年保護者)
 - ・深澤克己様 (元 職員)
- ありがとうございました。



◆◆ 玄関のお花…実は… ◆◆

玄関にはいつもお花が生けられています。このお花は鈴木良子さんが、長い間ボランティアで学校にお花を持参して、生けてくださっています。「子供たちや先生方が花を見てホッとすることがあればうれしい。」と話してくれました。玄関のお花にはそんな願いが込められています。

